

みんなで
応援しよう！



鴨池公園で行われる競技の関係者に、新しくなった施設の感想やかごしま国体への思いを伺いました。
(※インタビュー記事の内容は、令和2年5月時点のものです。)



鹿児島県テニス協会
理事
保 正明 さん

思い描いたプレーができるように

コートサーフェス(コート面の材質)が、東京オリンピックや全米オープンでも使われる「デコターフ」に変わり、国際標準の高品質なテニスコートとなりました。選手たちは、フットワークやショットについて、思い描いたとおりのプレーを実現できるようになると思います。また、更衣室やシャワールーム、トイレなども明るく清潔感があり、好評です。



デコターフに変わったテニスコート

選手の皆さんを全力でサポート！

テニス協会では、国体開催に向けて、数年前から開催県へ視察を行い、競技のスムーズな進行を目指してさまざまな工夫を重ねてきました。テニス競技の日程はわずか4日間ですが、これまで準備に尽力してきたスタッフのためにも、選手・観客の皆さんが、素晴らしかったと思える大会にしたいと思います。選手の皆さんが大舞台で最高のパフォーマンスを発揮できるよう、私たちも全力でサポートします。



鹿児島陸上競技協会
理事長
山方 博文 さん

競技のライブ感をより楽しめるように

陸上競技は、デジタル的に測定された記録をもって、客観的に競われるスポーツと言えます。今回の改修により、その体制がグレードアップされたことはありがたいです。特に、大型スクリーンがフルカラー化され、またリプレーの映像を映し出すことができるようになったことで、競技のライブ感が高まり、選手や観客の方々がより楽しめるようになりました。



フルカラー化された大型スクリーン

かごしま国体の主役は、白波スタジアムで躍動する君・あなたです！

鹿児島陸協では、「国体成功の鍵は、選手の活躍と円滑な競技運営にある」という思いのもと、準備を進めております。陸上競技においては、56種目に29人の選手が鹿児島から出場します。全国のトップアスリートが集う国体で、入賞や優勝することは、容易なことではありません。しかし、記念すべき鹿児島開催でもありますので、出場する選手は、人生のすべての幸運を今つかみとる気迫で戦ってほしいと思います。



2020

燃ゆる感動



かごしま国体・かごしま大会

国民体育大会

全国障害者スポーツ大会

かごしま国体・かごしま大会の開催に向け、県内各地で進むさまざまな取り組みなどを紹介します。

注目!

リニューアル間近！「鴨池公園」

～現在の改修状況～

改修前



改修後



■陸上競技場(上)、テニスコート(下)新旧写真

着々と進む
鴨池公園の改修工事

鴨池公園では、かごしま国体かごしま大会の開閉会式および陸上競技会の会場となる「白波スタジアム」をはじめとした運動施設など、県内外からの多数の来場者をお迎えするための改修が行われています。

平成28年度から本格的な運動施設の改修等に着手し、今年3月末までに、白波スタジアムの屋根拡張やトラックの全面改修、テニスコートのハードコート化や平和リース球場のスコアボードのリニューアルなどを終えました。

また、多目的トイレの設置や、園路の段差解消、植樹帯の改善など、安全面や使いやすさに配慮した整備を進めています。

素晴らしいスポーツの祭典として心に残る国体・大会になるよう、県民の皆さまのオール鹿児島でのご声援、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 燃ゆる感動 かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局 TEL.099-286-2874